

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	天災等により各ライフラインに影響が出た時を想定し準備、備蓄は日頃から実施していたが昨年の台風を経験し対策について見直しが必要である事に直面した。	天災(地震、火災、水害、台風)の対応時に入居者様の生活に出来る限り影響が出ない様環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災対策マニュアルの確認、再検討 ・施設設備として必要備品の選定、購入、保管 ・他事業所との情報共有、意見交換 	6ヶ月
2	アンケート	外出頻度について入居者様によって大きな違いが生じている。	日頃から外出希望の訴えが少ない、無い方についても天候、体調を見計らい定期的な支援に繋がられる。	<ul style="list-style-type: none"> ・再アセスメント ・各職員へ必要性について再周知 ・日課スケジュールの見直し 	12ヶ月
3	アンケート	日々の外出、外気浴対応についてご家族様に情報が十分に伝わっていない。	ケア内容についてご家族様との情報共有が図れ日々の関わりが伝わる。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の家族宛て手紙の写真構成検討 ・居室内の装飾(暮らしの様子がわかる画像等を掲示)の工夫 ・外出、外気浴時に意識的に写真を撮影しデータ管理 	12ヶ月
4	アンケート	日々の生活に変化が無く刺激が乏しい	それぞれの入居者様の個性に合わせた日課が生まれ生活の質が高まる。	<ul style="list-style-type: none"> ・再アセスメント ・各ユニットにレク担当者を擁立し活動の下地をつくる 	12ヶ月
5					ヶ月